

木更津市消防団だより

回 覧

発行元
木更津市消防団
TEL 22-0119
(消防総務課)
2013年8月発行
VOL.21



バック
ナンバーへ



「纏」まとい

2013.8月号

君津支部

消防操法大会 ポンプ車の部 優勝!

〔公財〕千葉県消防協会君津支部主催「第34回君津支部消防操法大会」が、7月6日(土)木更津市役所西側駐車場を会場に開催されました。ポンプ車の部、小型ポンプの部の各市代表8チームが、県大会出場をかけ、日頃の訓練の成果を発表いたしました。
木更津市からは昨年度、市の大会で準優勝した2チームが出場し、左記の結果となりました。



- 《ポンプ車の部》
- ▽優勝 木更津市 県大会出場
- ▽準優勝 君津市
- ▽三位 袖ヶ浦市
- ▽四位 富津市
- 《小型ポンプの部》
- ▽優勝 富津市 県大会出場
- ▽準優勝 袖ヶ浦市
- ▽三位 君津市
- ▽四位 木更津市

〔最優秀個人賞〕

「木更津市受賞者」

- 《ポンプ車の部》
- ▽3番員 鈴木 智博
- ▽4番員 星野 憲一



【出場チーム紹介】

《ポンプ車の部》 第8分団第6部 (下郡)

- ▽指揮者 小野 健一
- ▽1番員 石川 雄介
- ▽2番員 山田 卓也
- ▽3番員 鈴木 智博
- ▽4番員 星野 憲一
- ▽補助員 田中 鉄男



第8分団第6部 集合写真

部長コメント 廣部 一敏

この優勝は6部全員で勝ち取った優勝であり、五ヶ月間本当に6部の団員が頑張って一致団結した結果です。今回の支部大会ではケガ人も無く良い状態で臨めたと思います。

支部大会は初出場と言う事で、わくわく感やどきどき感の中の練習でした。その支えは地域の支援やOBならびに各部の支援があつての優勝でもあります。また家族の支えがなければ出来ない訓練でもありました。これからも地域防災の要として頑張っていきたいと思います。また、県大会では4市の代表として恥しないよう精一杯頑張ります。

《小型ポンプの部》 第5分団第2部 (下矢那)

- ▽指揮者 確井 良明
- ▽1番員 棚倉 永允
- ▽2番員 古藤田 博之
- ▽3番員 佐久間 健太
- ▽補助員 市原 巧



第5分団第2部 演技写真

部長コメント 安齋 英明

支部大会出場に当たり、皆様には多大なるご支援をいただき誠に有難うございました。

昨年の木更津市の大会で準優勝を果たしたことは団員一丸となって挑んだ成果であり大変意義深い大会でありました。支部大会に向けては選手はもとより団員も相当体力を消耗し過酷な訓練ではありましたが5分団員の応援準備手伝いなどあり、怪我人も出さず最後までやり通すことができました。結果は本意ながら、訓練の成果が生まれませんでした。貴重な体験と課題を得ることができました。

この訓練は分団の結束と団員同志の信頼関係を深め、消防活動全般にも好影響を与えるものと確信しています。私たちはこれを契機に更に地域の皆様方の負託にこたえるべく訓練に励み、操法技術の向上と士気を高めるとともに、地域住民の生命・財産を守るべく防火意識の高揚にも努めたいと思います。

平成25年度 全団員研修

5月12日(日)市役所西側駐車場にて、全団員を対象とした研修会を開催しました。
東日本大震災等の報道でも解るとおり、最前線に立つ消防団員は、様々な場面で適正な判断と迅速な行動が求められます。このような研修や日頃の訓練の成果を地域の防災に役立てたいと思います。



【研修内容紹介】

《幹部研修》

部長以上を対象にし、消防団幹部として、物事を深く見通し本質をとらえ、優れた判断力を養い、団員の士気高揚を図るための心得を学びました。

《機関員講習》

機関員を中心に、消防ポンプおよび消火栓の取扱い等を学び、消防車両のメンテナンスや注意事項を確認しました。

《規律訓練》

新人団員をはじめとする消防団員の規律確保と気力の充実を図るため、各小隊に分かれ訓練を実施しました。

纏の成り立ち

「纏(まとい)」は2007年(平成19年)10月に創刊号が発行されて以来、今年で満6年を迎える消防団広報紙です。今年度は3回の発行を予定しております。消防団員自らが取材・写真撮影・記事作成を行います。担当者は普段の仕事とは違う作業に戸惑いながらも、様々なアイデアを練り、形にしていけます。この作業で春にはお互い初対面だった人も、すぐに連携して作業できるようになります。まさに消防団の特色と言えます。このような編集会議を年間15回程度開いて「纏」は発行に至ります。



編集会議

竹内団長 インタビュー

纏の創刊時に発行に携わっていた竹内団長にお話を聞いてみました。

Q、纏を発行した経緯について
A、消防団の重要性・必要性や消防団がどのような活動をおこなっているのかを地域のみならずにご理解いただくこと、火災予防の知識や災害発生時にどのようなことに注意するべきか等防災への意識啓発を目的に発行することとなったと思います。また、消防団の活動を紹介し、理解いただくことで、団員の勧誘がしやすくなることもありました。

創刊にあたっては、ホームページを作成した方が良いとの意見もでしたが、見ることが出来ない方もいるため、お年寄りから子供さんまで多くの方に見てもらえるように紙面での発行としました。できることであれば、全戸配布としたかったのですが、費用の面も考慮し、回覧していただくこととしました。

Q、纏のネーミングについて
A、当時の担当者が持ち寄った題名の中から消防団らしいイメージで決めました。

Q、発行にあたっての思い出
A、苦労話になってしまいますが、防災のための記事については、発行回数が進むにつれ、どうしても同じような内容の記事になってしまいます。しかしながら、大事なことであるため、同じような内容でも掲載する判断をしなければなりません。また、専門用語をなるべく使わず一般の方が見てもわかるようにかみ砕いて伝えることに心がけ

ました。
良い点としては、操法大会や早出し放水大会の結果が掲載されることにより、団員にとつては、励みになる点があります。また、纏を回覧していただくため、地域の区長さんにお願ひに伺うことにより、地域との繋がりがもてるのがプラスと考えています。

消防団員募集

消防団の知識が火災予防につながります。

火災予防活動

警戒活動をします。

行事のお知らせ

出初式や操法・早出し大会会場で私達を見てください。

広報「纏」

大会結果報告

訓練の成果です。

災害予防活動

地元で強いです。

情報提供

最近の情報を提供します。

消防団紹介

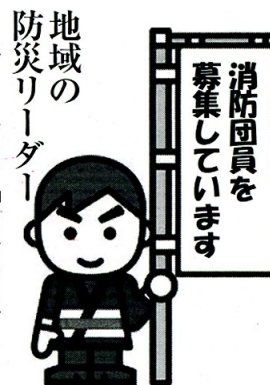
インタビュー紹介。

平成25年 火災件数

火災種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
建物火災	3	2	5	1	3	1	15
車両火災	3	1	2	2	2	0	10
林野火災	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	1	0	0	2
合計	7	3	7	4	5	1	27

木更津市に居住、在勤、または在学する18歳以上で、健康な人なら男女問わず入団できます。

お問い合わせ先
木更津市消防本部消防総務課
〒220-0119
またはお近くの消防団まで



地域の防災リーダー！
皆さんは「消防団」をご存じでしょうか？

消防団員は、日頃は各自の職業に従事し、いざ災害が発生した時には、「自分たちのまちは自分たちで守る」という郷土愛護の精神に基づき、火災・風水害等出動をはじめ、予防活動・各種訓練等の防災活動を行いながら、市民の身体・生命、財産を守るために活躍しています。

入団するには？
木更津市に居住、在勤、または在学する18歳以上で、健康な人なら男女問わず入団できます。